

CONTENTS

Prologue	プロローグ	プチ矯正って何だろう？	10
----------	-------	-------------	----

Chapter 1 プチ矯正の基本

1	マルチブラケット装置を使ったプチ矯正	14
2	マルチブラケット装置	20
3	歯が移動するメカニズム	28
4-1	マルチブラケット装置の装着—ブラケットの装着	32
4-2	マルチブラケット装置の装着—ワイヤーの装着	38
5-1	実際の治療手順—前歯部軽度の叢生の改善	42
5-2	実際の治療手順—正中離開などの前歯の空隙の改善	60
6	プチ矯正の適応症	80
7	保定	88

Chapter 2 ミニスクリューを用いたアップライト

1	ミニスクリュー	94
2	植立テクニック	98
3	ミニスクリュー植立における失敗・トラブル・応用	102

4	症例	110
5	矯正治療後の問題	126

Chapter 3

プチ矯正による混合歯列期の咬合誘導

1	子どもの不正咬合の治療	130
2	プチ矯正医による咬合のチェックポイント	134
3	診査・診断	142
4-1	プチ矯正に用いる装置—前に出す	146
4-2	プチ矯正に用いる装置—横に広げる(拡大)	156
4-3	プチ矯正に用いる装置—後ろに押す(臼歯の遠心移動)	164
5-1	症例に合わせた装置選択の流れ—下顎前突	172
5-2	症例に合わせた装置選択の流れ—上顎前突	182
5-3	症例に合わせた装置選択の流れ—叢生	188
6-1	第1大臼歯異所萌出	200
6-2	第2大臼歯異所萌出	206
7	患児と保護者へのマネジメントと歯科医師のチェックポイント	212

Chapter 4

技工指示書

技工指示例 ① ホールディングアーチ (HA)	216
技工指示例 ② 保隙用リングルアーチ (LA)	217
技工指示例 ③ インビジブルリテナー (Yoshiiのリテナー)	218
技工指示例 ④ リングルアーチ (LA)	219
技工指示例 ⑤ 拡大床装置	220
技工指示例 ⑥ クワドヘリックス (QH)・バイヘリックス (BH)	221
技工指示例 ⑦ 急速拡大装置 (Hyrax Type)	222
技工指示例 ⑧ Distal-A-system	223
技工指示例 ⑨ ⑥アップライト用リングルアーチ (LA)	224
技工指示例 ⑩ ⑥アップライト用リングルアーチ (LA)	225
技工指示例 ⑪ ⑥アップライト用リングルアーチ (LA)	226

COLUMN

① 矯正治療のゴール	19
② アウトプットの重要性	26
③ 人間の記憶は、次の日には7割忘れている	31
④ あいはら帳	37

⑤ 院長の仕事	51
⑥ マーケティングの大切さ	59
⑦ マーケティングへの投資	73
⑧ 勝ち組？ 負け組？	79
⑨ 足し算の法則	87
⑩ 足し算の法則から先へ	92
⑪ 面倒くさいことから先にやる	101
⑫ 茹でガエルの法則	109
⑬ 準備は大切	126
⑭ マンネリズムの美学	127
⑮ 開業歯科医院の4つの経営形態	145
⑯ 成功への近道	154
⑰ 才能×努力	155
⑱ 捨てる勇気	170
⑲ 任せる勇気	171
⑳ 口ケット理論	181
㉑ 4つの大切なものの	187
㉒ 商品ライフサイクル	210
㉓ 医院承継	211
㉔ 最後に	213